

## 「IoTを活用した新ビジネス創出推進事業（IoT活用おもてなし実証事業）」 への採択について

当協会は、昨年4月に、世界に通用する魅力ある観光まちづくりに取り組むため、観光庁において日本版DMOの候補法人に登録されました。その一環として、長崎市、西日本電信電話株式会社、国立大学法人長崎大学等と連携しビッグデータ等を活用した観光動向・消費動向の分析に取り組んでいるところです。

この度、当協会を含むコンソーシアム（代表幹事：西日本電信電話株式会社）の企画提案が経済産業省公募事業である「IoTを活用した新ビジネス創出推進事業（IoT活用おもてなし実証事業）」<sup>※1</sup>に採択されました。

つきましては、長崎市を訪れる外国人観光客の域内における満足度向上、回遊・消費促進を目的に、観光スマートフォンアプリとプリペイドカードを活用した先駆的な実証実験を長崎市エリアで実施いたします。

### 記

#### 1. 実証実験概要

##### (1)概要

本実証に参加協力してくれる外国人観光客が所有するスマートフォンに観光アプリをダウンロードしてもらうとともに、2つのタイプのプリペイドカード（カード型、スマートフォンアプリ型）を提供し、域内の回遊と消費の促進を図ります。また、本実証で得られる属性情報及び観光アプリとプリペイドカードの利用履歴（アクセス履歴・位置情報・決済情報等のデータ）を分析し、外国人観光客の行動や購買等の動向を明らかにし、その活用に関する実証を実施します。

##### (2)実施期間

平成29年10月1日～平成30年2月末 予定

##### (3)コンソーシアム（実施主体）

西日本電信電話株式会社長崎支店、株式会社エヌ・ティ・ティ・アド、株式会社ジェーシービー、一般社団法人長崎国際観光コンベンション協会、国立大学法人長崎大学、長崎市、株式会社十八銀行

##### (4) その他

本実証では、一般社団法人九州経済連合会との連携を視野にいれた観光客の広域での行動把握や地元商店街等と連携した観光アプリからの情報発信による誘発等の実証実験を行う予定です。

また、情報連携基盤である「おもてなしプラットフォーム」<sup>※2</sup>との接続による地域間でのデータ活用等の実証を行います。

## 2. 実証実験イメージ

### 【実施方法の概観】

訪日外国人旅行者の満足度を上げることと同時に、国内のインバウンド対応体制を充実させることを目的とし、回遊～消費を戦略的に促進できる要素の発見、地元の商店街の活性化を促進する要素の把握を行う。



### 【ご参考】

※1 IoTを活用した新ビジネス創出推進事業（IoT活用おもてなし実証事業）

URL：<http://www.metigo.jp/information/publicoffer/kobo/k161118002.html>

※2 おもてなしプラットフォーム

URL：<http://micjp-info.jp/business/>

以上

### 【問い合わせ先】

一般社団法人 長崎国際観光コンベンション協会

DMO推進本部（担当：川崎、野田）

電話：095-823-7423

E-mail：nitca\_dmo@cap.ocn.ne.jp